

平成 25 年度
事業報告書及び決算報告書

平成 26 年 6 月

一般社団法人 未承認薬等開発支援センター

平成 25 年度 事業報告書

一般社団法人 未承認薬等開発支援センター（略称：PDSC）（以下「センター」）は国内で医療上の必要性が高い未承認医薬品、未承認適応医薬品、その他の医療上その必要性が特に高いと認められる医薬品（以下「未承認薬等」）の研究開発、承認取得等に対する支援を通じて、国民、患者の保健・医療の向上に寄与することを事業目的と定め、平成 21 年 5 月に新薬創出型製薬企業の団体である日本製薬工業協会（以下「製薬協」）の会員会社を中心となって設立されました。

未承認薬等の解消においては、製薬企業等をはじめ多方面に渡る多大な尽力をもって、この数年の間に大きく前進しているところです。センターはこれら開発企業等における負担軽減等を図るなど事業目的の実現を目指して鋭意取り組んでおり、平成 25 年度においては以下の事業活動を行いました。

1. 事業活動

(1) 未承認薬等開発支援事業

①未承認薬等の研究、開発、生産等における開発企業等に対する専門的支援

②開発企業等の行う承認取得に関する各種業務等への支援

①および②において、未承認薬等の開発を行う製薬企業等への負担は益々大きくなっており、とりわけベンチャー企業等の開発経験の浅い企業においては、これらの支援に対し大きな期待が寄せられております。今年度の活動として、関係企業等（約 17 件）、医療機関および患者家族等（約 5 件）の相談等に対応し、必要に応じ助言・サポートを行いました。

③未承認薬の研究、開発、生産等において必要な資金の補助

ア：センター事業は、各社員会社からの会費収入および基金管理事務費（国からの受取助成金）により運営しております。（配賦の割合は 6 頁を参照）

年間 3 億 1,000 万円の会費収入は、事務管理費として 6,000 万円、未承認薬の開発に必要な資金助成に 2 億 5000 万円を充て、収支差額は翌年度に繰越しとしております。

イ：現在の助成金交付は、「未承認薬使用問題検討会議および医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」にて決定された 14 成分に加え、「医療上の必要性の高い未承認薬・適応外薬検討会議」での検討結果から開発企業の公募が行われた 35 件の計 49 件を対象としており、助成金額は 14 成分が上限 5,000 万円、開発企業公募 35 件が上限 3,000 万円としております。また昨年 12 月締切りの第Ⅲ回(第一期)募集品目をはじめ今後の随時募集品目において、開発企業公募の品目が追加された場合はあらためて社員総会にお諮りさせていただきます。

平成 25 年度の助成金交付実績等については下表のとおりです。なお企業名が公表されている全ての品目においてセンター助成金の要望を受けております。

《未承認薬 14 成分》 上限 5,000 万円

(単位：円)

	成分名	開発企業	平成25年度交付額	交付額累計	残額	開発状況
1	クロファラビン	ジェンサーム・ジャパン	完了	44,547,779	5,452,221	薬価収載・販売
2	アレムツズマブ	ジェンサーム/サファイ	27,438,758	27,438,758	22,561,242	薬事申請
3	タルク	ノーベルファーマ	完了	50,000,000	0	薬価収載・販売
4	スチリペントール	Meiji Seikaファルマ	完了	50,000,000	0	薬価収載・販売
5	ルフィナミド	エーザイ	完了	47,225,202	2,774,798	薬価収載・販売
6	メサドン	帝國製薬	完了	50,000,000	0	薬価収載・販売
7	ヒトヘミン	シミックHD	7,199,728	50,000,000	0	薬価収載・販売
8	テトラベナジン	アルフレッサファーマ	完了	50,000,000	0	薬価収載・販売
9	経ロリン酸塩製剤	ゼリア新薬	2,212,788	50,000,000	0	薬価収載・販売
10	フェニル酪酸ナトリウム	シミックHD	完了	50,000,000	0	薬価収載・販売
11	ストレプトゾシン	ノーベルファーマ	50,000,000	50,000,000	0	薬事申請
12	システアミン	マイラン製薬	32,654,435	32,654,435	17,345,565	薬事申請
13	ベタイン	レクメド	完了	50,000,000	0	承認取得
14	ヘクサスパラセチール	協和発酵キリン	0	0	50,000,000	開発計画中
	合計		119,505,709	601,866,174	98,133,826	

⇒平成 25 年度末の助成金交付完了は 11 件 (7・9・11 を含む)

《第 1 回開発企業公募 18 件》 上限 3,000 万円

(単位：円)

	成分名	開発企業	平成25年度交付額	交付額累計	残額	開発状況
1	コリスチンメタンスルホン酸 ナトリウム塩 (注射剤)	グラクソ・スミスク ライン	完了	30,000,000	0	申請準備中
2	コリスチンメタンスルホン酸 ナトリウム塩 (吸入剤)	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
3	プロゲステロン (経口剤)	富士製薬工業	0	0	30,000,000	開発中
4	プロゲステロン (経膈剤)	富士製薬工業	0	0	30,000,000	開発中
5	メトロニダゾール	ファイザー	30,000,000	30,000,000	0	薬事申請
6	デクスラゾキサシ	キッセイ薬品工業	完了	30,000,000	0	薬価収載・販売
7	亜セレン酸ナトリウム	藤本製薬	5,725,238	5,725,238	24,274,762	開発中
8	ホメピゾール	武田薬品工業	30,000,000	30,000,000	0	薬事申請
9	メチレンブルー	第一三共	0	0	30,000,000	薬事申請
10	モルヒネ塩酸塩水和物	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
11	アルデスロイキン	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	

12	カルグルミック酸①	ポーラファルマ (共同開発：企業名未公表)	0	0	30,000,000	開発計画中
13	ニチシノン	アステラス製薬	30,000,000	30,000,000	0	薬事申請
14	安息香酸ナトリウム・フェニル酢酸ナトリウム配合剤	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
15	3,4-ジアミピリジン	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
16	リロナセプト	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
17	ナフシリン	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
18	ハイドロコルチゾン塩酸塩	第一三共	0	0	30,000,000	開発中
	合計		95,725,238	155,725,238	384,274,762	

カルグルミック酸①の対象疾患：N-アセチルグルタミン酸合成酵素欠損症

⇒平成25年度末の助成金交付完了は5件（5・8・13を含む） 参考：（9・18）は平成26年5月に完了

《第2回開発企業公募17件》 上限3,000万円

(単位：円)

	医薬品名	開発企業	平成25年度交付額	交付額累計	残額	開発状況
1	カルグルミック酸②	ポーラファルマ (共同開発：企業名未公表)	0	0	30,000,000	開発計画中
2	ジメチルスルホキシド	杏林製薬	0	0	30,000,000	開発計画中
3	スルファジアジン	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
4	チオテパ（成人）	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
5	チオテパ（小児）	(企業名未公表)	0	0	30,000,000	
6	ヒスタミン二塩酸塩（成人）	J T / 鳥居薬品	14,161,439	14,161,439	45,838,561	開発中
7	ヒスタミン二塩酸塩（小児）					
8	ペガデマールゼ	帝人ファーマ	0	0	30,000,000	開発計画中
9	ベンジルペニシリンナトリウム（成人）	なし	0	0	30,000,000	
10	ベンジルペニシリンナトリウム（小児）	なし	0	0	30,000,000	
11	メコリン塩化物（成人）	三和化学研究所	0	0	30,000,000	開発計画中
12	メコリン塩化物（小児）	参天製薬	0	0	30,000,000	開発計画中
13	メチロシン	小野薬品工業	4,037,523	4,037,523	25,962,477	開発計画中
14	イブプロフェン リジン塩	千寿製薬 (共同開発：企業名未公表)	0	0	30,000,000	開発計画中

15	3-ヨート・ベンジ・ルグ・アジソン①	富士フイルム RI ファーマ	0	0	30,000,000	開発計画中
16	3-ヨート・ベンジ・ルグ・アジソン②	富士フイルム RI ファーマ	0	0	30,000,000	開発計画中
17	3-ヨート・ベンジ・ルグ・アジソン③	富士フイルム RI ファーマ	0	0	30,000,000	開発計画中
合計			18,198,962	18,198,962	491,801,038	

カルグルミック酸②の対象疾患：イソ吉草酸血症、メチルマロン酸血症等における高アンモニア血症の改善

3-ヨート・ベンジ・ルグ・アジソン①の対象疾患：神経芽細胞腫、同②：褐色細胞腫、同③：甲状腺髄様癌

⇒平成 25 年度末の助成金交付完了は 0 件。

ウ：助成金の交付決定については、開発企業からの申請の都度、その内容・金額の適正等について下記のメンバーからなる開発支援検討会で諮問のうえ当センターにて審議・決定しております。なお平成 25 年度は 7 回開催しました。

【検討会メンバー】

日本製薬工業協会：担当常務理事、医薬品評価部長、薬事部長、医薬品評価委員会
委員長、医薬品評価委員会臨床評価部会長、薬事委員会委員長
PDSC：専務理事(兼事務局長)、開発担当部長、経理課長

【平成 25 年度の開催状況】

第 20 回（4 月 1 日）、第 21 回（8 月 23 日）、第 22 回（9 月 30 日）
第 23 回（10 月 21 日）、第 24 回（12 月 6 日）、第 25 回（12 月 12 日）
第 26 回（3 月 10 日）

④その他当法人の目的を達成するために必要な活動

ア：手挙げのない公募品に対する製薬協等との協調活動

開発候補企業の探索ならびに開発企業・当局間の調整等の支援を行いました。

また第Ⅲ回(第一期)募集においては、予想される開発公募品をリストアップのうえ可能な限りの事前対策を検討しました。また、これまで開発要請および公募品に対応した企業（46 社）を対象にアンケート調査を行いましたので、それらの意見を今後の支援活動に活かせるよう努めてまいります。

イ：情報収集と提供

開発企業を募集する品目について、応募状況、学会等からの要望内容、海外における保険償還の有無等の情報を収集し当センターのウェブサイトに掲載するなど情報提供の充実を図っております。

(2) 「平成 21 年度未承認薬・新型インフルエンザワクチン等対策基金」の管理事業

平成 25 年度は、細胞培養法第 2 次事業（平成 25 年 3 月末終了）の事業終了報告書を厚生労働大臣宛に提出しました。しかし当初予定していた厚労省内評価委員会の評価結果に基づく助成金額の確定、また阪大微生物病研究会（以下「阪大微研」）撤退による 2500 万人分のワクチン追加公募（平成 24 年 12 月）の採択に基づく助成事業については実施できておりません。これらは評価委員会の開催が平成 26 年 3 月となったこと、平成 24 年 12 月公募の結果が平成 25 年 10 月に何れも不採択となり再度の追加公募（平成 25 年 12 月）となったことによります。

これらに対する評価委員会の最終評価結果は平成 26 年 4 月に通知され、事後評価対象 3 社のうち武田薬品工業（以下「武田薬品」）および化学及血清療法研究所（以下「化血研」）は概ね計画どおり事業完了したとの結果を受け平成 26 年 6 月に助成金額が確定しました。一方、北里第一三共ワクチンは約 4000 万人のうち約 2000 万人分のワクチンの供給体制が未達のため事業継続となり、助成金額の確定は約 2 年程度遅れる見込みです。

また再度の追加公募については武田薬品および化血研が採択されましたので、これら 2 社に対し現地調査などを含め適正に審査・管理を進めてまいります。

① 細胞培養法第 2 次事業

【細胞培養法 — 第 2 次】精算準備中

(単位：円)

開発企業	助成金基準額	平成 25 年度交付額	助成済金額累計	残額
化学及血清療法研究所	23,983,523,000		23,983,523,000	0
北里第一三共ワクチン	29,959,000,000		29,959,000,000	0
武田薬品工業	23,983,523,000		23,983,523,000	0
阪大微生物病研究会	23,983,523,000	事業中止		23,983,523,000
小計	101,909,569,000		77,926,046,000	23,983,523,000

【管理事務費】 継続中

(単位：円)

	交付額	平成 25 年度配賦額	配賦済金額累計	残額
P D S C	164,133,000	20,665,593	137,309,247	26,823,753

基金総合計	助成金基準額	助成済金額累計	残額	別途消費税分戻
	120,963,789,000 (118,964,133,000)	95,160,711,727	25,803,077,273 (23,803,421,273)	1,415,067,112

当センターに交付された臨時特例交付金額および実際の残額は()の金額です。

別途消費税分戻りについては、平成 25 年度分として武田薬品が 1,142,072,524 円、および阪大微研（第三世代事業）6,306,840 円が追加されています。

② 基金管理事務費（国からの受取助成金）について

基金設立時に交付された基金管理事務費は、事業運営に要した費用として一定の割合で配賦しております。交付額および平成 25 年度の配賦額は下記のとおりです。

【基金管理事務費】 (単位：円)

事業	交付額	配賦額		残額
	平成 21～22 年度	平成 25 年度	累計額	
審査迅速化	8,908,000		8,721,477	186,523 *
未承認薬開発支援	84,889,000		60,930,192	23,958,808 *
新型インフルエンザワクチン	164,133,000	20,665,593	137,309,247	26,823,753
合計	257,930,000	20,665,593	206,960,916	

審査迅速化および未承認薬開発支援は事業終了により清算・確定し、残額を助成金残額と合わせ既に国庫に返還（*）しており、実際の残額は 26,823,753 円です。

③ センターの管理事務費総計、その配賦率および推移

平成 25 年度に使用したセンターの管理事務費計は 50,512,093 円であり、そのうちセンター会費に 29,846,500 円（配賦率 59%）を配賦しております。

なお、参考としてセンター設立後の管理事務費および配賦の推移は以下のとおりです。

管理事務費計		センター会費		基金管理事務費	
平成 21 年度	44,210,925	7,620,681		36,590,244	
平成 22 年度	63,082,785	7,286,331		55,796,454	
平成 23 年度	65,140,600	6,533,933		58,606,667	
平成 24 年度	56,603,917	21,301,959		35,301,958	
平成 25 年度	50,512,093	29,846,500		20,665,593	
計	279,550,320	72,589,404		206,960,916	

2. 本年度、開催した理事会および社員総会

(1) 理事会

第 13 回理事会

日 時：平成 25 年 5 月 30 日（木）11 時開始
 場 所：日本製薬工業協会 会長室
 議 案：①平成 24 年度事業報告に関する件

- ②平成 24 年度決算報告に関する件
- ③重要な職員の採用に関する件
- ④定時社員総会招集および付議すべき議案の承認に関する件

第 1 4 回理事会

- 日 時：平成 25 年 6 月 17 日（月） 16 時開始
場 所：未承認薬等開発支援センターの主たる事務所
議 案：①代表理事選定の件
②業務執行理事（専務理事）選定の件
③退任業務執行理事（専務理事）への退職金支給の件

第 1 5 回理事会

- 日 時：平成 26 年 3 月 4 日（火） 10 時開始
場 所：日本製薬工業協会 会長室
議 案：①平成 26 年度事業計画に関する件
②平成 26 年度予算に関する件
③社員総会招集および付議すべき議案の承認に関する件

(2) 社員総会

第 9 回社員総会

- 日 時：平成 25 年 6 月 17 日（月） 15 時開始
場 所：日本製薬工業協会 第三会議室
出席社員：53 社および委任状提出 14 社
議 案：①平成 24 年度事業報告に関する件
②平成 24 年度決算報告に関する件
③理事・監事の選任に関する件

第 1 0 回社員総会

- 日 時：平成 26 年 3 月 19 日（水） 10 時開始
場 所：日本製薬工業協会 第三会議室
出席社員：45 社および委任状提出 21 社
議 案：①平成 26 年度事業計画に関する件
②平成 26 年度予算に関する件

以 上

貸借対照表

(平成26年 3月31日現在)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	375,622,653	801,314,626	-425,691,973
有価証券	25,358,115,730	23,740,813,446	1,617,302,284
前払費用	531,500	516,736	14,764
流動資産合計	25,734,269,883	24,542,644,808	1,191,625,075
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	2,991,000	2,334,000	657,000
役員退職慰労引当資産	1,190,000	5,460,000	-4,270,000
センター支援事業引当資産	400,000,000	400,000,000	0
特定資産合計	404,181,000	407,794,000	-3,613,000
(2) その他固定資産			
付属設備	880,502	1,057,024	-176,522
什器備品	118,728	135,689	-16,961
敷金	3,733,400	3,733,400	0
その他固定資産合計	4,732,630	4,926,113	-193,483
固定資産合計	408,913,630	412,720,113	-3,806,483
資産合計	26,143,183,513	24,955,364,921	1,187,818,592
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	261,539	577,724	-316,185
預り金	0	287,169	-287,169
預り補助金(一年以内)	7,000,000,000	24,285,272,283	-17,285,272,283
流動負債合計	7,000,261,539	24,286,137,176	-17,285,875,637
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,991,000	2,334,000	657,000
役員退職慰労引当金	1,190,000	5,460,000	-4,270,000
預り補助金(一年超)	18,450,976,581	0	18,450,976,581
固定負債合計	18,455,157,581	7,794,000	18,447,363,581
負債合計	25,455,419,120	24,293,931,176	1,161,487,944
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
受取助成金	26,823,753	47,489,346	-20,665,593
指定正味財産合計	26,823,753	47,489,346	-20,665,593
2. 一般正味財産			
(うち特定資産への充当額)	(400,000,000)	(400,000,000)	(0)
正味財産合計	687,764,393	661,433,745	26,330,648
負債及び正味財産合計	26,143,183,513	24,955,364,921	1,187,818,592

正味財産増減計算書

(平成25年 4月1日から平成26年 3月31日まで)

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
①受取会費	310,000,000	310,000,000	0
正会員受取会費	310,000,000	310,000,000	0
②受取助成金振替額	20,665,593	35,301,958	-14,636,365
未承認薬管理事業	0	4,896,985	-4,896,985
審査体制強化管理事業	0	635,909	-635,909
新型インフルエンザ管理事業	20,665,593	29,769,064	-9,103,471
③雑収益	20,193,684	49,654,790	-29,461,106
受取利息等	20,193,684	49,654,790	-29,461,106
経常収益計	350,859,277	394,956,748	-44,097,471
(2) 経常費用			
①事業費	286,851,201	389,463,552	-102,612,351
センター支援事業費	233,429,909	294,749,563	-61,319,654
信託報酬等	2,596,100	3,730,488	-1,134,388
預り補助金振替	17,324,934	45,511,402	-28,186,468
事業管理費	33,500,258	45,472,099	-11,971,841
役員報酬	7,085,610	7,896,096	-810,486
給料手当	14,123,072	19,354,555	-5,231,483
通勤交通費	450,871	820,537	-369,666
役員退職慰労給付費用	973,000	1,058,200	-85,200
退職給付費用	262,800	690,380	-427,580
福利厚生費	2,517,248	3,422,123	-904,875
会議費	76,196	369,589	-293,393
旅費交通費	570,755	2,311,574	-1,740,819
図書調査費	62,397	84,190	-21,793
通信運搬費	238,369	286,582	-48,213
減価償却費	96,741	115,648	-18,907
消耗什器備品費	0	78,902	-78,902
消耗品費	260,677	215,189	45,488
光熱水料費	266,347	304,042	-37,695
賃借料	5,049,705	6,249,857	-1,200,152
諸謝金	905,520	1,421,208	-515,688
広報費	151,200	366,660	-215,460
雑費	409,750	426,767	-17,017
②管理費	17,011,835	11,131,818	5,880,017
役員報酬	3,036,690	2,227,104	809,586
給料手当	6,562,158	4,162,778	2,399,380
通勤交通費	201,939	180,693	21,246
役員退職慰労給付費用	417,000	371,800	45,200
退職給付費用	394,200	288,420	105,780
福利厚生費	1,404,874	865,100	539,774
会議費	1,545,019	1,045,752	499,267
旅費交通費	33,195	25,396	7,799
図書調査費	26,742	22,245	4,497
通信運搬費	102,159	51,892	50,267
減価償却費	96,742	115,648	-18,906
消耗什器備品費	0	20,848	-20,848

科 目	当年度	前年度	増減
消耗品費	111,719	42,060	69,659
光熱水料費	114,150	58,782	55,368
賃借料	2,164,160	1,177,763	986,397
諸謝金	388,080	366,760	21,320
租税公課	10,600	10,700	-100
広報費	226,800	11,340	215,460
雑費	175,608	86,737	88,871
経常費用計	303,863,036	400,595,370	-96,732,334
当期経常増減額	46,996,241	-5,638,622	52,634,863
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
(2) 経常外費用	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	46,996,241	-5,638,622	52,634,863
一般正味財産期首残高	613,944,399	619,583,021	-5,638,622
一般正味財産期末残高	660,940,640	613,944,399	46,996,241
II 指定正味財産増減の部			
受取助成金国庫返還額	0	-24,145,331	24,145,331
一般正味財産への振替額	-20,665,593	-35,301,958	14,636,365
当期指定正味財産増減額	-20,665,593	-59,447,289	38,781,696
指定正味財産期首残高	47,489,346	106,936,635	-59,447,289
指定正味財産期末残高	26,823,753	47,489,346	-20,665,593
III 正味財産期末残高	687,764,393	661,433,745	26,330,648

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

移動平均法による原価法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

付属設備及び什器備品

定率法を採用しています。

(3) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しています。

② 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支払に備えるため、役員退職金規程に基づく必要額を計上しています。

(4) リース取引の処理方法

リース物件の所有者が借主に移転すると認められるもの以外及び重要性が乏しいと思われるファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理により行っています。

(5) 消費税等の会計処理方法

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	2,334,000	657,000	0	2,991,000
役員退職慰労引当資産	5,460,000	1,190,000	5,460,000	1,190,000
センター支援事業引当資産	400,000,000	0	0	400,000,000
合計	407,794,000	1,847,000	5,460,000	404,181,000

3. 特定資産の財源等の内訳

特定資産の財源等の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産				
退職給付引当資産	2,991,000	(ー)	(0)	(2,991,000)
役員退職慰勞引当資産	1,190,000	(ー)	(0)	(1,190,000)
センター支援事業引当資産	400,000,000	(ー)	(400,000,000)	(ー)
合計	404,181,000	(ー)	(400,000,000)	(4,181,000)

4. 担保に供している資産

該当事項ありません。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
付属設備	1,589,700	709,198	880,502
什器備品	221,029	102,301	118,728
合計	1,810,729	811,499	999,230

6. 未経過リース料期末残高相当額 (ファイナンス・リース取引)

(単位：円)

科目	1年以内	1年超	合計
有形固定資産	528,990	1,377,600	1,906,590
無形固定資産	55,440	0	55,440
合計	584,430	1,377,600	1,962,030

有形固定資産・・・パソコン、サーバー等

無形固定資産・・・会計ソフト

7. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりであります。

(単位：千円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
有価証券			
国債	25,358,115	25,356,945	△1,170

(注) 千円未満は、切捨て計算しております。

8. 補助金等の内訳、交付者及び当期の増減額並びに残高

補助金等の内訳、交付者及び当期の増減額並びに残高は、次のとおりであります。

(単位：千円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
(1) 受取助成金 (基金管理事務費)						
新型インフルエンザワクチン開発等 事業	厚生労働省	47,489	0	20,665 0	26,823	指定正味財産
小計		47,489	0	20,665 0	26,823	
(2) 預り補助金						
未承認薬等開発支援事業	厚生労働省	0	0	△50,786 50,786	0	流動負債
新型インフルエンザワクチン開発等 事業	厚生労働省	24,285,272	17,324	△1,148,379 0	25,450,976	流動負債 固定負債
小計		24,285,272	17,324	△1,199,165 50,786	25,450,976	
合計		24,332,761	17,324	△1,178,499 50,786	25,477,800	

(注) 千円未満は、切捨て計算しております。

補助金の返還分は「当期減少額」の上段にて集計した為、マイナス(△印)の表示としております。

「当期減少額」の下段は国庫への返還額です。

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりであります。

(単位：円)

内容	金額
経常収益への振替額	
事業費計上による振替額	20,665,593
合計	20,665,593

10. 重要な後発事象

該当事項ありません。

附属明細書

1. 特定資産の明細

特定資産の明細は、財務諸表に対する注記2.に記載しているため、記載を省略いたします。

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	2,334,000	657,000	0	0	2,991,000
役員退職慰労引当金	5,460,000	1,190,000	5,460,000	0	1,190,000

(注) 計上の理由及び金額の算定方法は財務諸表に対する注記1. 重要な会計方針に記載のとおりであります。